

南三陸

お知らせ版

2016年7月15日発行

編集・発行/南三陸町企画課

「ツール・ド・東北2016」町民ボランティア募集

石巻、女川、南三陸、気仙沼の2市2町を舞台に、東北の復興を目的とした自転車レース「ツール・ド・東北」が今年も開催され、全国から多くのライダーが当町を訪れます。

町では、本イベントの開催にあわせ、神割崎及び歌津地区に設置されるエイドステーション（休憩箇所）の町民ボランティアを下記のとおり募集します。復興支援への感謝の気持ちと、南三陸の元気を伝えながら、一緒にイベントを盛り上げませんか。

◇日 時 9月18日(日) 午前7時から午後3時まで

◇場 所 神割崎エイドステーション（戸倉字寺浜 神割崎キャンプ場駐車場）

歌津エイドステーション（歌津字皿貝 山庄建設株式会社敷地内）

◇担当業務 エイドステーション運営業務（飲食ブースの補助など）

◇応募条件 中学生以上で健康な方（※18歳未満の方は、保護者の同意が必要です）

◇募集締切 8月19日(金)



問い合わせ 産業振興課観光振興係 ☎46-1378

生ごみは分ければ大切な資源です!!

これから季節は、気温も上がり生ごみのにおいが発生しやすくなります。

そこで、生ごみがにおわないような方法を紹介します。

①しっかり水を切る

生ごみが水分を多く含んでいると、腐りやすく、においのもとである雑菌の繁殖が進みます。しっかりと水気を切ることで生ごみのにおいと重さも減り、一石二鳥です！

②酢を使う

ご家庭にある酢を水で5倍に薄めて、生ごみにふりかけるとにおいが軽減されます。

③お茶殻やコーヒー豆のカスを混ぜる

お茶を入れた後のお茶殻やコーヒーを入れた後の豆のカスを生ごみに入れることで、においが少なくなります。お茶殻やコーヒー豆のカスは生ごみとして処理されるので一緒に入れても心配ありません！

④重曹を使う

ご家庭にある重曹を生ごみにふりかけるとにおいが軽減されます。

また、重曹スプレーも効果的です。作り方は、重曹と40度ほどのぬるま湯を1：5の割合で混ぜます。混ぜた液を霧吹きに入れ、生ごみに吹きかけてください。生ごみのにおいが出る前にかけるとさらに効果的です。

回収された生ごみは再利用され、液肥という肥料になり、田畠に散布されます。

これからも生ごみの分別のご協力をお願いします。



問い合わせ 環境対策課廃棄物対策係 ☎46-5528

木造住宅の耐震化事業

町では、戸建木造住宅の耐震化を進めます。次のような助成事業を行っています。

耐震診断

木造住宅の耐震診断を希望する方は建設課まで申し込みしてください。

対象建築物

- 昭和56年5月31日以前に着工された戸建木造住宅
- 在来軸組構法または枠組壁構法による木造3階建以下の住宅

自己負担額

3,300円

※200平方メートルを超える住宅については自己負担額が異なります。

申請の締切日

平成29年1月31日（火）まで

耐震改修

耐震診断の結果、耐震改修工事が必要と判断された建築物の所有者で、工事費用の一部の補助を希望される方は建設課まで申し込みしてください。

- △耐震改修工事の補助額**
対象工事費（100万円まで）の2分の1（最大50万円）要件を満たす場合には、補助金を上乗せできる場合があります。
- △持ち物**
スノーケリング、キャンプ用具、プロテラム、野外炊飯やナイトハイクを予定しています。
- △日時**
8月20日（土）午前10時30分（現地集合）から21日（日）午後3時（解散）
- △場所**
神割崎キャンプ場
- △参加対象**
小学4年生から中学3年生まで

- △定員**
20名（7月20日（水）締切）
- △参加費**
一人8,000円（保険・入村料、器材代、食事費、宿泊費込み）当日徴収します。
- △申込・問い合わせ**
090-5415-6781（当日前9時30分から午後4時30分まで）
※火曜日休館）

南三陸消防署からのお知らせ

熱中症に気をつけましょう

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときにはけいれんや意識の異常など様々な症状を起こす病気です。

熱中症により、毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。特に、梅雨明け前後の暑さには最も注意が必要です。



熱中症を予防するために…

- 喉が渇く前にこまめに水分補給
- 外出の際は涼しい服装で、日よけ対策も
- 暑さを我慢せずエアコンや扇風機を上手に使う
- 日頃から栄養と休息を十分にとり体調管理

熱中症の応急手当

- 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる。
- 濡れタオル等で身体を冷やす。
- 水分と塩分を補給する。

南三陸警察署からのお知らせ

問い合わせ 南三陸警察署 ☎46-3131

地域課から 犯罪被害に遭わないために！

南三陸警察署では、安心で安全な南三陸町を目指し、パトロールや巡回連絡等に積極的に取り組んでおります。下記の点に注意し、犯罪被害に遭う危険を減らしましょう。

- 短時間の外出であっても必ず戸締まりをしましょう。
- 数日間家を留守にする際には、隣近所の方に留守にする旨を伝えておき、何か異変があれば、警察に通報してもらうようお願いしておきましょう。
- 車を駐車する際には、車内の見える場所に貴重品等を置いたままにせず、必ず鍵をかけるようにしましょう。
- 不審な電話等があれば、一人で判断することなく、家族や警察に相談しましょう。
- 放火対策として、家庭ごみを玄関先や軒下に置いておくのはやめましょう。

思わずどこで被害に遭わないために、充分注意していただくとともに、緊急の場合には迷わず110番通報するようにしてください。



交通課から ◇平成28年度 南三陸町の交通事故発生状況（5月末日現在）

区分	人身事故発生件数	死亡事故		負傷者数			物件事故件数
		件数	人數	重傷	軽傷	計	
本年	7	0	0	2	6	8	95
前年	8	0	0	0	12	12	105
増減数	-1	0	0	2	-6	-4	-10
増減率	-12.5	0.0	0.0	100.0	-50.0	-33.3	-9.5

南三陸町で交通死亡事故ゼロ2年間を達成

（町が6月1日宮城県知事「褒状」、警察本部長「讃辞」受賞）

町内では、平成26年5月31日に発生した交通死亡事故を最後に、交通死亡事故ゼロを継続中です。町民が一体となって交通安全に対する思いを強く持ち、ルールの遵守とマナーの実践に努めた結果であります。

これからも、安全安心な暮らしを続けられるよう頑張っていきましょう。

一方県内では…

5月末日現在で県内の交通事故による死者は28件31人と前年比+7件+10人と増加している現状にあります。

これから夏に向けて、正面衝突の事故や交差点での出会い頭の事故が多発傾向にあります。運転の際は十分な休憩をとり、余裕を持った運転計画を立てるなど、防衛運転に努めましょう。

健康コラム

南三陸町第2期健康づくり計画～「生活習慣病予防」～

5月に皆さんのご自宅へ配布した“南三陸町第2期健康づくり計画の概要版”は、もうご覧になりましたか？シリーズ1回目の今回は、分野別計画の「生活習慣病予防」についてご紹介します。

生活習慣病とは、偏食、運動不足、飲酒、喫煙、ストレス等の生活習慣が要因となって発症する病気の総称のことを言います。代表的な疾患として、高血圧、脂質異常症、糖尿病、がん等があります。

この生活習慣病を予防するために、まずは年に1回の特定健診やがん検診を受診し、自分の健康チェックをすることから始めましょう！

本計画では、こどもから大人までの全町民の皆さんを対象とし、「“わかる”



- こどもも大人も生活習慣病予防の大切さがわかる
- こどもも大人も自分に合った生活習慣病予防の取り組みをはじめる
- こどもも大人も自分に合った生活習慣病予防の取り組みをつづける

一人ひとりが生活習慣病予防への意識を高めるためにも、地域の人のつながりが強い町の良さを活かして、ご近所さん同士で誘い合い、みんなで健診を受診しましょう。また、計画の取り組みとして町では、保健師・管理栄養士による出前講座（健康教室）も年代問わず随時受け付けてありますので、ぜひご活用ください。

次回は「栄養・食生活」分野についての取り組みのポイントをご紹介します。

出来ることからはじめて、健康な人が多い町を作りていきましょう！

問い合わせ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

※補助金の交付申請にあたっては、事前相談をお願いします。

員になり次第、締め切りります。
氏名、性別、年齢、生年月日、職業、住所、電話番号、メールアドレス、緊急連絡先（本人ではない場合は本人との関係）をメールに記入し送付または、参加申込書に記入し送付します。

申請の締切日

平成29年1月31日（火）まで

建設課土木建築係

☎46-1377

ミコージアム運営協議会

プログラムVOL.5～南三陸編～

スノーケリング、キャンプ定番のプログラム、野外炊飯やナイトハイクを予定しています。

△日時
8月20日（土）午前10時30分（現地集合）から21日（日）午後3時（解散）

△場所
神割崎キャンプ場

△参加対象
小学4年生から中学3年生まで

△定員
20名（7月20日（水）締切）

△持ち物
着替え、水着、動きやすい靴、帽子、サンダル、水筒、タオル、雑巾、寒い時のための防寒着、リュック、歯ブラシセット、常備薬、保険証

△参加費
一人8,000円（保険・入村料、器材代、食材費、宿泊費込み）当日徴収します。

△申込・問い合わせ
090-5415-6781（当日前9時30分から午後4時30分まで）
※火曜日休館）

△日時
7月27日（水）午後1時30分から2時間程度

△場所
ベイサイドアリーナ会議室

△申込・問い合わせ
0120-21-5488

- △申込・問い合わせ**
南三陸・海のビジターセンター準備室（平日午前9時30分から午後4時30分まで）
ファックス 25-7622、メール center@kawatouminovisitorcenter.jp
- △年齢問わずどなたでも無料でご利用できます。**

初心者パソコン講座（マウス操作・文字入力等）

年齢問わずどなたでも無料でご利用できます。

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときにはけいれんや意識の異常など様々な症状を起こす病気です。

熱中症により、毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。特に、梅雨明け前後の暑さには最も注意が必要です。

問い合わせ 南三陸消防署 ☎46-2677
南三陸消防署歌津出張所 ☎36-2222

復興へ、ともに

④

このコーナーでは全国の地方公共団体から
南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



【氏名】岸田 勝司
【派遣元】鳥取県 八頭町
【所属】町民税務課
(資産税係)

鳥取県八頭町から派遣され、町民税務課で家屋評価を担当しています。私事ですが、初めてのひとり暮らしに家事全般苦労しています。1年という短い期間ですが南三陸町の復興の一助となるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。



【氏名】遠藤 昭一
【派遣元】兵庫県
【所属】産業振興課
(商工業立地推進係)

派遣元は兵庫県ですが、生まれも育ちも仙台です。4月から産業振興課で職業紹介、消費者保護、生活改善等の担当しております。ご縁を大事にし、日々変わりゆく南三陸町を心に刻みながら、微力ながら町の復興、生活再建の力になれるよう頑張ります。



【氏名】若宮 健太郎
【派遣元】鹿児島県 伊佐市
【所属】復興事業推進課
(住宅再建支援係)

4月から伊佐市より派遣され、住宅再建に係る補助金事務を担当しています。

南三陸町の復興に携わる機会をいただいたことに感謝し、一日も早く町民のみなさんの生活が再建できるよう、微力ではありますが精一杯頑張りたいと思います。



【氏名】田村 伸也
【派遣元】宮崎県 都城市
【所属】復興市街地整備課
(復興拠点整備係)

お世話様です。肉と焼酎のまち、ふるさと納税“日本一”的宮崎県都城市から参りました。赴任して3か月になりますが、湿度が低く宮崎より過ごしやすいと感じております。ただ、冬の寒さに耐えられるか今から不安であります。町民のみなさんが安心して暮らせるよう1日も早い復興を目指し頑張ります。

文化財探訪

文化財を見て歩こう！

南三陸町内の遺跡 新井田館跡 志津川字新井田



新井田館跡は、志津川湾を見下ろす標高67mの丘陵に築かれた城館で、現在志津川地区中央団地の造成が行われているところです。

平成25年から26年にかけて、遺跡のほぼ全域で発掘調査が行われました。後世の開発の影響をほとんど受けておらず保存状態が良好だったため、全体の構造が明らかになりました。新井田館跡の記述がある文献資料は少ないため、今回の調査により館跡の変遷や時期を推定できるようになり、地域の歴史を知る上では重要な資料が加わりました。

これから数回に分けて発掘の成果をご紹介します。

ご存知ですか？ 文化財保護のこと

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊てしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご一報ください。

問い合わせ

教育委員会生涯学習課文化財担当
☎46-2639 FAX 46-2607